

## 取組概要

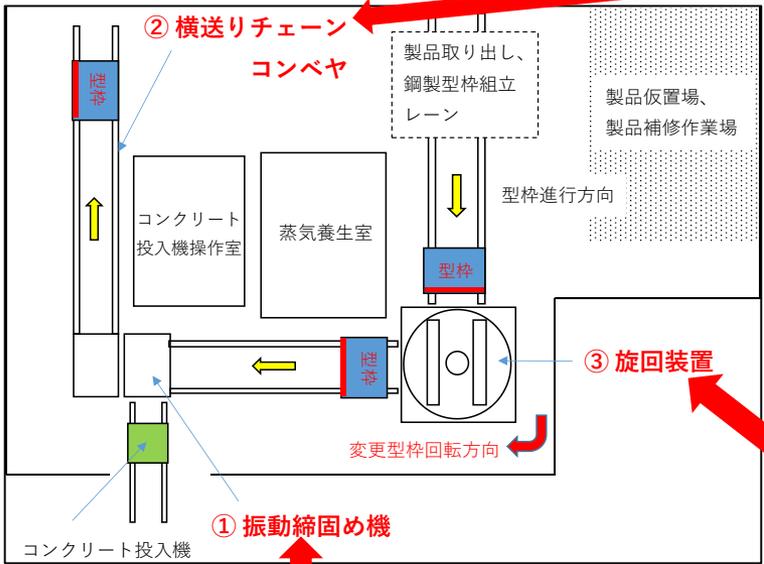
### ■ 事業概要

・ **コンクリート二次製品の製造工程への設備導入による省人化・自動化と作業安全性の確保**  
 昭和48年創業のコンクリート製品製造業者。  
 インフラ整備に役立つ製品を山陰両県にある4工場で年間3万トン製造する。

創業当初より障害者雇用に力を入れており、今では約2割の従業員が障害者である。障害者でもできる作業として、人力に頼った工程を本社工場（東出雲）に多く残すが、作業員の高齢化や昨今の原材料価格高騰の影響を大きく受けている。

上記への対応のため、製造工程中、特にネックと考えられる工程への自動化設備導入により、作業の省人化・自動化を行い、併せて作業安全性を確保した生産体制を構築を目指す。

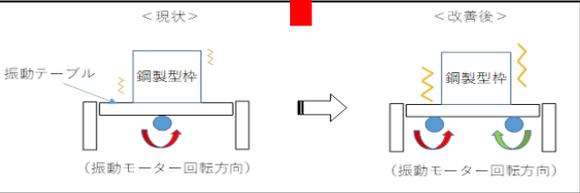
### ■ 助成金で導入した設備の概要



【横送りチェーンコンベア】  
 打設を終えた型枠を蒸気養生室へ移動させるコンベア。油圧式にすることで、昇降時振動を低減、打設面の品質向上により、コテによる仕上げ作業を軽減



【回転装置】  
 蒸気養生室に向かうために型枠を90°回転させる装置。これまで1~2名で手作業で行っていた旋回作業を設備導入により自動化。省人化を図り、安全性も確保



【振動締め機】  
 コンクリートへ振動を与え型枠に充填する装置。振動モータを2個に増設し、型枠への充填スピードをアップ

## 得られた効果・今後の課題

### ● 効果

本事業での設備導入により、安全な作業環境の確保と作業時間の短縮を実現。

- ① 振動締め機：型枠の種類によっては、締め作業時間が既存の半分に。
- ② 横送りチェーンコンベア：振動によるコンクリートの分離を 방지、品質の良い状態での搬送が可能に。
- ③ 旋回装置：重労働であった手作業での旋回作業を自動化、安全性を確保、作業効率を向上（作業時間が一定に）

本件導入により、下記を達成

- ・ 作業時間を20分/日削減（同一作業場内作業員8名の場合）
- ・ 生産量を10%増加できる体制の確立

### ● 今後の課題

- ・ 人材確保  
 社内での高齢化が進行する中、担い手である若年者の不足が続いている。  
 新規雇用に繋げるため、就労環境の向上を図ったり、待遇面の向上(年間休日の増加)を図るなどの対応策を講じている。

【活用事業】  
 令和4年度5月補正  
 ものづくり産業生産プロセス変革等支援事業助成金

## 企業概要

### 和光産業株式会社

設立：昭和48年5月  
 資本金：2,330万円  
 従業員：73名  
 所在地：島根県松江市東出雲町下意東2384番地2

### ■ コンクリート製品製造販売